

市政のそこば聞きたか!!

一般質問

12月定例会で14人が横田市政を

問う!



掲載している内容は、一般質問を行った議員の質問と市当局の答弁の要旨です。

その他の質問および詳しい内容については、会議録をご覧ください。

会議録は、議会事務局、情報公開室のほか市内各公民館、島原・有明図書館などでもご覧いただけます。

また、市議会ホームページで島原市議会会議録が検索できます。

島原市議会ホームページアドレスは <http://www.city.shimabara.lg.jp/gikai/>

▼「市民の皆さまの命を守る」について



公明党
永尾 邦忠
議員

Q 子宮頸がんワクチン、肺炎球菌ワクチンの現状を、政府予算案を考慮しての考えを聞きたい。

A 国の補正予算において、円高、デフレ対応のための緊急総合経済対策の一環として、都道府県に基金を設けてワクチン接種を実施する市町村に対して助成を行うものとしている。県は十二月十三日、市町に対して説明会を行うようになっていたので、その内容に沿って早急に対応していきたい。

Q 命のカプセルとは、カードにかかりつけの医療機関、持病、アレルギー、服用中の薬、家族の連絡先などの情報を書き、カプセルに入れ冷蔵庫で保管するもので、緊急時や救急搬送時においては病院探しの時間を短縮する効果があるが、どう考えるか。

A 高齢者宅の最もわかりやすい場所に絶えず個人情報を書くことや、最新情報への更新が必要になるなどの問題点が指摘されている。

Q 独居高齢者に対するサービスとしての、テレフォンサービス及び緊急通報システムの現状はどうか。

A テレフォンサービス事業は、週三回程度電話による安否確認、各種相談に応じ、十一月現在、三十五名の方が利用されている。また、緊急通報システム事業により、委託業者へ主治医、病歴、緊急連絡先などの情報を提供し、利用者からの緊急時の通報や、各種相談の対応、毎月の二回の安否確認を行っており、十一月現在、百八十二名の方が利用されている。

Q ①在宅介護の現状、②うつ病になる状況の相談件数、③介護中の暴力件数、④介護保険料の今後の推移について伺いたい。

A ①老老介護の状況にある世帯は八十四世帯、独身者が介護している世帯は十九世帯、また、要介護、要支援の認定を受けている独居高齢者は百二十五人と把握している。②二十一年度で一件、二十二年度十一月末現在で三件。③二十一年度で三件、二十二年度十一月末現在で一件。④今後の要介護者の将来推計において、年々増加すると予測されている。

【その他の質問項目】

◇循環バス実証運行について

◇教育について

◇犬の糞対策について